

2024フィンスイミングオープンin西日本 競技役員向け資料

0. はじめに

- ・安全に大会を運営するためには、競技役員皆さんの協力が不可欠です。
- ・事前に本資料をよく確認の上、不明点があれば福岡水中スポーツ連盟宛にご照会ください。

1. 競技役員全般

- (1) 大会に向けて、健康管理に努めること。
体調に不安がある場合は、交代要員確保のためにも、早めに事務局へ連絡すること。
- (2) 事前に、2次要項、会場動線を確認しておくこと。
- (3) マスクの着用は任意とする。
- (4) 競技役員控室は、換気のため扉を開けた状態にする。貴重品の管理は各自で行うこと。

2. 審判長、出発合図員

- (1) 審判長はトランシーバーを保持する。
- (2) 審判長は失格等の報告を各主任からトランシーバーを通じて受け、承認する。
- (3) 出発合図員は審判長から委任を受けたのち、スタート合図を出す。
- (4) 出発合図員は全レーンの選手が泳ぎ終わったことを確認し、退水指示を出す。
- (5) スタート違反があった場合は審判長に報告する。

3. 泳法監査員

- (1) 主任および副主任（主任と逆側に配置）はトランシーバーを各1台保持する。
失格等が発生した際は、主任がとりまとめ、審判長へ通知する。
- (2) 審判用紙の回覧は行わないが、全競技終了後に審判長へ渡すこと。
- (3) 審判ウェアの下に水着を着用しておくこと。競技中、泳者の身に危険を察知した際には他の競技役員と連携を取りつつ、直接プールに入り救助を行うこと。

4. 折返し監査員

- (1) 泳者がターンをする際に体の一部が壁にタッチしていることを目視する。
- (2) リレーの際の引継ぎが正しく行われているか目視する。

5. 着順監査員

- (1) ゴール時の着順を目視し、記録する。

6. 器具監査員

- (1) 器具が規定に合致しているか確認の上、監査シールを渡す。
- (2) 認定料の納付済みの申請書を持参した選手に対して、器具の計測を行い、認定シールを交付する

227. 計時員

- (1) スタート・ターン・ゴール時に計時を行う。
- (2) リレーの際の引継ぎが正しく行われているか目視する。
- (3) 競技終了後、出発合図員の指示に従い退水指示を行う
- (4) 1500m・800m種目において、ボードを水中に入れて残り100mを選手に知らせる。
- (5) 主任はトランシーバーを保持する。

8. 記録員

- (1) 主任はトランシーバーを保持する。
- (2) 各種目の終了後、コンピュータ操作からリザルトを受領し、確認後、速やかに審判長へ回付する。審判長のサイン受領後、コンピュータ操作へ web アップロードを依頼する。
- (3) 競技中、失格が発生した際は、トランシーバーで通知される内容を審判用紙に記載する。全競技終了後、審判長から審判用紙を回収し、記録員が起票した審判用紙と照合する。不一致がある場合、審判長へ確認する。

9. 機械操作員、コンピュータ操作

- (1) 競技中に機械が正しく作動しているか確認する。
- (2) 万一機械の作動に問題があった場合は速やかに審判長に報告する。

10. 通告員

- (1) 主任はトランシーバーを保持する。
- (2) 競技開始時にプログラムナンバー・選手名・所属名を通告する。
- (3) 棄権・失格があった場合は通告する。
- (4) 競技中断・再開時に通告する。
- (5) その他必要に応じて周知を行う。

11. 招集員

- (1) 主任はトランシーバーを保持する。
- (2) 選手の水着が適合しているかを確認すること
- (3) 器具が監査を通過しているか確認すること。
- (4) タイムスケジュールどおりの招集を行うこと。
- (5) 各レーンへの入場誘導は、進行状況を踏まえ適切に行うこと。
- (6) 棄権者を審判長に報告する。

12. 受付

- (1) チーム受付では、引率責任者から「棄権届出用紙」の提出を受け付けること。
引率責任者宛に、プログラム冊子等を配付する。
- (2) 選手受付では、各選手の「誓約書」を確認し、回収すること。
記入漏れ等、記載不備を発見した場合には、主任へ相談のうえ大会総務へ連絡すること。
- (3) 認定シール交付希望者に認定料の徴収をし、領収書と持参した申請書に徴収済みの捺印を行う。
- (4) 訪問者・見学希望者の対応を行う。
- (5) 記録証・賞状の配布を行う。

13. 会場係

- (1) 会場内（更衣室を含む）を巡回し、不審者がいないか確認する。
- (2) 会場内が適切に利用されているか確認し、必要に応じて注意を行う。
- (3) 非常時に選手・関係者の誘導を行う。

14. 医務

- (1) 選手入場時は受付横に待機し、入館者の健康状態を目視する。
- (2) 体調に問題がある場合は、帰宅を指示する。
- (3) 選手が不調をきたした際には、他役員と連携し適切に対処する。

15. その他

- (1) 受付後、速やかに更衣を済ませること。
- (2) 紺色または黒色の長ズボン（なければ短パン）、上履き（全体および靴底が白いもの）、黒ボールペン、印鑑を持参すること。
- (3) 審判員ポロシャツ（黒または白色）を着用のこと。未保有者は当日連盟から貸与する。北九州水泳協会所属役員は普段使用しているポロシャツも着用可能とする。
- (4) 昼食は連盟側で用意する。

競 技 役 員

競 技 委 員 長	竹山 瑞恵			
副 競 技 委 員 長	谷川 泉			
審 判 長	砂原 美穂			
副 審 判 長 (主)	<u>岩本 誠治</u>	藤木 憲次		
泳 法 監 査 員 (主)	長田 和也	堀本 晋哉	山崎 幸香	
	松廣 宜恵	根井 兼聖	植草 豊	
	荒井 章太	二宮 龍之輔		
出 発 合 図 員 (主)	古畑 陽子	宮本 知枝		
折 返 し 観 察 員 (主)	古田 善邦	木村 浩三	荒井 悦子	
	児玉 靖夫	白井 孝	高島 晶子	
計 時 (主)	尾形 蘭	内田 満	橋本 涼平	
	富永 種春	秦野 茂	藤崎 凜太郎	
	吉田 清孝	渡邊 雅彦	山中 幸奈	
	加藤 沙弥			
着 順 監 査 員 (主)	中村 司歩	関 小夏	前田 寛子	
コンピュータ操作	有限会社東洋電子システム		松崎 貴夫	
機 械 操 作	坂井 俊夫	森 啓太	山平 隆斗	
配 録	酒谷 緑			
通 告 員 (主)	井上 結貴	山本 静香		
招 集 員 (主)	渡辺 雅浩	荒川 明日未	山下 政二	
	吉原 敬博	村田 美和	久継 耀平	
救 護 員 (主)	吉嶺 貴礼	有資格者※		
給 務 員	在津 達哉	持橋 泰三		
競 技 配 信	山中 正美	藤井 祐紀		
施設・器具監査 (主)	増田 恒幸	竹内 洗人		
受 付	八里 悠	丹后 さやか	小林 広実	
会 場	柴田 千穂	山下 哲史		

※氏名に下線「 」の付いている競技役員は(公財)日本水泳連盟に定める有資格者
…事故発生時に救助の指示及び救命等に対応出来る資格を有する者

競 技 順 序

- ウォーミングアップ 8時00分～9時20分
- 開会式 9時30分～9時45分

No	性別	距離 種目	組数	時刻	エントリー数
1	女子	4×50m Jt ⁺ -フィンレ	T決勝 1組	10:00	5種目
2	男子	4×50m Jt ⁺ -フィンレ	T決勝 1組	10:03	7種目
3	混合	4×100m CMASt ⁺ -フィンレ	T決勝 1組	10:07	4種目
【 休憩 約10分 】					
4	女子	800m サーフィス	T決勝 1組	10:20	1種目
5	男子	800m サーフィス	T決勝 1組	#	3種目
6	女子	50m J ビーフィン	T決勝 3組	10:31	16種目
7	男子	50m J ビーフィン	T決勝 2組	10:37	12種目
8	女子	50m CMAS ビーフィン	T決勝 3組	10:42	18種目
9	男子	50m CMAS ビーフィン	T決勝 5組	10:48	30種目
10	女子	50m サーフィス	T決勝 3組	10:59	18種目
11	男子	50m サーフィス	T決勝 3組	11:05	16種目
12	女子	200m J ビーフィン	T決勝 1組	11:12	3種目
13	男子	200m J ビーフィン	T決勝 1組	11:16	4種目
14	女子	200m CMAS ビーフィン	T決勝 3組	11:20	15種目
15	男子	200m CMAS ビーフィン	T決勝 3組	11:31	19種目
16	女子	200m サーフィス	T決勝 2組	11:42	13種目
17	男子	200m サーフィス	T決勝 1組	11:50	5種目
【 休憩 約45分 】					
18	女子	50m アブニア	T決勝 2組	12:40	11種目
19	男子	50m アブニア	T決勝 4組	12:44	22種目
20	女子	1500m J ビーフィン	T決勝 1組	12:52	1種目
21	男子	1500m J ビーフィン	T決勝 1組	#	4種目
22	女子	1500m サーフィス	T決勝 1組	13:19	1種目
23	男子	1500m サーフィス	T決勝 1組	#	2種目
24	女子	100m J ビーフィン	T決勝 2組	13:41	10種目
25	男子	100m J ビーフィン	T決勝 2組	13:47	8種目
26	女子	100m CMAS ビーフィン	T決勝 3組	13:53	18種目
27	男子	100m CMAS ビーフィン	T決勝 4組	14:01	28種目
【 休憩 約15分 】					
28	女子	100m サーフィス	T決勝 3組	14:25	19種目
29	男子	100m サーフィス	T決勝 2組	14:33	14種目
30	女子	400m CMAS ビーフィン	T決勝 1組	14:38	5種目
31	男子	400m CMAS ビーフィン	T決勝 2組	14:44	11種目
32	女子	400m サーフィス	T決勝 1組	14:56	2種目
33	男子	400m サーフィス	T決勝 1組	15:01	4種目
【 休憩 約10分 】					
34	女子	4×50m サーフィスリレー	T決勝 1組	15:20	3種目
35	男子	4×50m サーフィスリレー	T決勝 1組	15:24	3種目
36	女子	4×50m 九州リレー(t ⁺ -フィン)	T決勝 ?組		?種目
37	男子	4×50m 九州リレー(t ⁺ -フィン)	T決勝 ?組		?種目
38	女子	4×50m 九州リレー(サーフィス)	T決勝 ?組		?種目
39	男子	4×50m 九州リレー(サーフィス)	T決勝 ?組		?種目

No4～No5, No20～No21, No22～No23は合同レースになります。

北九州水泳協会さん向け資料

<全体スケジュール>

	タイムスケジュール	備考
競技役員受付	7:30	
開場・選手受付開始	8:00	
ウォーミングアップ	8:00-9:20	
開会式	9:30	
競技開始	10:00	
リレーオーダー提出時限(1)	9:30	J ビーフィンリレー CMAS 混合リレー
リレーオーダー提出時限(2)	11:00	九州リレー
リレーオーダー提出時限(3)	12:00	サーフィスリレー
器具監査受付時限	11:00	器具監査は入場後速やかに実施する
競技終了予定	15:30	
九州リレー終了予定	16:00	エントリー状況により時間変動の可能性あり
閉会式予定	16:10	

役員の皆様

昨年に引き続き、大会運営のご協力ありがとうございます。

皆様のおかげで今年度も大会を開催することができることに心より感謝いたします。

今後も大会を開催していくためにも、修正すべき点などございましたらご教示頂けると幸いです。

折返し監査員・計時員

ターンや飛び込みの際に水しぶきが飛ぶことがあります。

役員ポロシャツが白色の為、下着などが透けないようアンダーウェアのご持参をお勧めいたします。

(持参いただいた方がよいもの)

アンダーウェア、替えの靴下

主催者側でカップ、クロックスをご準備しております。必要であればご利用ください

(数に限りあり)

招集員

フィンスイミング競技は道具を使うため、水着のチェック以外にも器具の監査シールをチェックしていただく必要があります。

詳細につきましては、大会当日に水中スポーツ連盟の有資格者より、ご説明させていただきます。

役員入口（1階 エントランス）



大会時はライフセーバーを1名配置予定

救護員は役員室にて待機

選手・役員ともに1階エントランスからの入場

器具監査について

	材質	JUSF認定シール	Cmas認証	監査	備考
モノフィン	FRP、カーボンなど	あり	あり	必要	エッジの保護がされているかの確認
			なし		エッジの保護がされているかの確認
		なし	あり		認定シール交付が必要
	なし		認定シール交付が必要		
ゴム	不要	—	不要	—	

※Cmas認証シールの有無に関わらず、JUSF認定シールは必要

	素材	JUSF認定シール	Cmas刻印		
ビーフィン	—	—	あり	不要	
	ゴム	—	なし	必要	一部Cmasで認められていても刻印がないもの
	FRP、カーボンなど	—	—		エッジが保護されているかの確認

※Cmasビーフィン: 認証スタンプがあれば器具監査不要(刻印前のMurenaなどは監査が必要)

※Jビーフィン: FRP,カーボンなどエッジが鋭角なもののみ監査が必要(ゴムフィンは不要)